

父親支援のためのシンポ 実践者の話から学ぶ

子育てサポートセンタ
ー主催の県子育て支
援指導者研修会「君手
の父親支援のためのシ
ンポジウム」が23日、

盛岡市盛岡駅西通のア
イーナで行われた。男
性の子育ての支援に取
り組む人たちを対象に
県内外の実践者が事例
報告や意見などを報
告。子育て支援に携わ
る人など70人が参加
し、父親支援の在り方
を考えた。

富古市の読み聞かせ
集団「おどつつくんS」
の前川克寿代表や埼玉
県のNPO法人新座子
育てネットワークの坂
本純子代表理事ら5人
が講演。東日本大震災
津波後に実施してきた
支援活動について事例

立経験や活動内容、活

動を通して実感した」

となどを話した。同集

団は2008年3月に

富古市の浄土ヶ浜の感

謝祭をきっかけに結

成。県沿岸地方の方言

「被災した場所は水

となど話を

れた絵本を受け入れ、

配布する事業や保育所

などを対象に本棚作り

も行つた。

「被災した場所は水

に流されて何もなくな

ってしまった。われわれ

は最初、保育所に本を

配つて歩いたが、その

本を収納する棚がない

ことに気が付いた。活

動を通して、地域の復

興に貢献できたと思う

し、震災後の無力感か

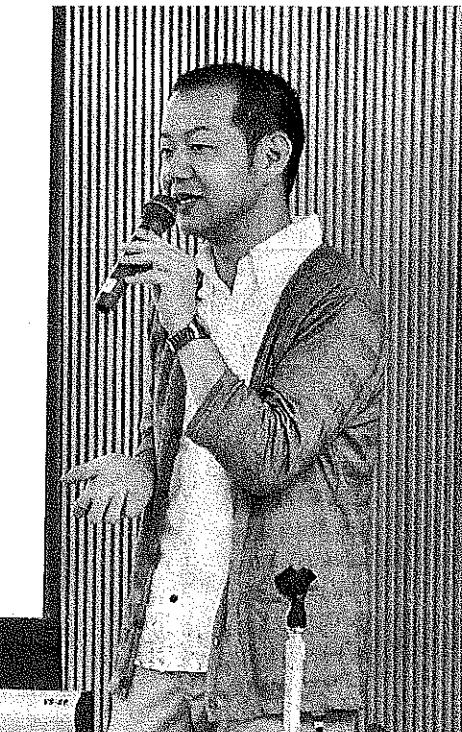
ら回復する助けになつ

た」と活動を振り返る。

「震災時に改めて感

じた助け合いの心。普

段から、その心を育て



講演する前川さん

るような信頼関係の積み重ねの大切さを実感した。この団体が、それを話した。